

令和4年度

長野県中学校新人体育大会
南信地区大会 競技実施要項
～ソフトテニス競技の部～



主催 長野県中学校体育連盟 長野県教育委員会
長野県市町村教育委員会連絡協議会

共催 (公財)長野県スポーツ協会
長野県ソフトテニス連盟
茅野市教育委員会 辰野町教育委員会
伊那市教育委員会 松川町教育委員会
飯田市教育委員会

主管 長野県中学校体育連盟ソフトテニス専門部
南信地区中学校体育連盟
南信地区中学校体育連盟ソフトテニス専門部

令和4年度 南信地区中学校体育連盟 役員一覧

役職名	氏名	学校名	役職名	氏名	学校名
会長	有賀 稔	伊那中	委員長	横山 英志	飯島中
副会長	古清水 巖	原中	副委員長	守屋 守	岡谷南部中
	賜 正俊	飯田東中		大澤 忠史	阿南第二中
役職名	氏名	学校名	役職名	氏名	学校名
評議員	根橋 健治	西箕輪中	幹事	千野 憲一	箕輪中
	矢野 勝彦	諏訪南中		宮田 宗人	岡谷東部中
	高山 和夫	高陵中		松村 正彦	高陵中
監事	矢島 和明	辰野中	事務局【南信・上伊那】	大嶋 信一郎	箕輪中
	塩崎 正昭	富士見中	事務局【諏訪】	杉本 直人	岡谷東部中
	持田 貴康	竜東中	事務局【下伊那】	原 裕史	高陵中
理事(担当種目)	氏名	学校名	競技委員長 氏名	学校名	
陸上競技	矢野 勝彦	諏訪南中	峯村 修平	長峰中	
水泳競技	塩澤 孝仁	天龍中	黒岩 健一	高陵中	
バスケットボール	桐山 清一	南箕輪中	有岡 竜也	駒ヶ根東中	
サッカー	赤羽 隆	箕輪中	松村 元文	赤穂中	
ハンドボール	濱 喜一郎	茅野東部中	長坂 直樹	長峰中	
軟式野球	守屋 守	岡谷南部中	川上 篤史	鼎中	
女子新体操	竹松 寿寛	赤穂中	龍野 志織	赤穂中	
バレーボール	大澤 忠史	阿南第二中	小田切 克仁	飯島中	
ソフトテニス	中澤 隆一	下諏訪中	竹腰 鮎美	伊那中	
バドミントン	宮下 寿男	飯田西中	細江 拓郎	赤穂中	
ソフトボール	沼野 俊彦	春富中	藤森 祥平	旭ヶ丘中	
卓球	上澤 浩	高森中	小椋 純也	豊丘中	
柔道	湯本 正芳	緑ヶ丘中	梅澤 将寿	辰野中	
剣道	山崎 茂則	高遠中	溝口 裕直	南箕輪中	
スケート	北澤 孝郎	茅野北部中	中柴 良祐	岡谷東部中	

令和4年度 長野県中学校新人大会南信地区大会ソフトテニス競技 《団体戦の部実施要項》

1 期 日 南信Aブロック：令和4年10月22日（土） [予備日 10月23日（日）]
南信Bブロック：令和4年10月15日（土） [予備日 10月16日（日）]
順位決定戦：令和4年10月29日（土） [予備日 11月 3日（木）]

2 競技役員
 競技委員長 竹腰 鮎美（伊那）
 競技副委員長 小林 洸（下諏訪） 清水 直紀（赤穂） 小澤 未来（竜東）
 審判長 山岸 朋博（箕輪）
 副審判長 荻原 淳一（富士見） 篠原 岳成（高森）
 佐藤 貴紀（辰野） 小林 夏希（阿智）
 競技役員 諏訪地区ソフトテニス競技専門委員
 上伊那地区ソフトテニス競技専門委員
 下伊那地区ソフトテニス競技専門委員
 会場責任者 10月15日（土）男子会場 持田 貴康（竜東）
 女子会場 林 淳子（大鹿）
 10月22日（土）男子会場 清水 慶一（長谷）
 女子会場 濱 喜一郎（茅野東部）
 10月29日（土）中澤 隆一（下諏訪）

3 参加資格 長野県中学校体育連盟に加入する中学校生徒で、校長が参加を認めた者

4 会 場 南信Aブロック 男子：辰野町荒神山テニスコート
 女子：茅野市運動公園テニスコート
 南信Bブロック 男子：松川町営テニスコート
 女子：飯田市押洞テニスコート
 順位決定戦 男女：伊那市センターテニスコート

5 日 程

[1日目]

○受付 7:30	○公式練習 7:45～	○監督会議 8:00～
○開始式 8:35～	○競技開始 8:45	○順位発表 16:00

[2日目]

○受付 7:30	○公式練習 7:40～	○監督会議 8:00～
○開始式 8:30～	○競技開始 8:45	○表彰式 13:00

6 競技規則

- (1) (公財) 日本ソフトテニス連盟ソフトテニスハンドブックおよび競技規則によって行う。南信ソフトテニス専門部の申し合わせ事項や監督会議での確認事項、選手変更など、申し合わせに沿って確認・周知する。
- (2) 選手登録は10名以内とする。
 [コートに入れるのは監督またはコーチ1名、選手10名以内の計11名以内とする]
 ※外部指導者は校長が認めた者1名までとする。
- (3) 使用球は、ダンロップボールとする。
- (4) 選手は背中にゼッケン [18×26cm程度] を縫い付ける。ホックや安全ピンで止めてもよい。
- (5) 服装・頭髪などソフトテニス競技の申し合わせを厳守すること。(用具、ウエア等)

7 競技方法

- (1) 競技は男子の部、女子の部に分けて行う。
- (2) 参加校は複3組をもって1チームを編成する。
- (3) リーグ戦は、3ペア目までの試合を行う。また、ゲームは5ゲームマッチとする。
リーグ戦上位2校は、順位トーナメント戦を行う。また、ゲームは7ゲームマッチとする。
順位トーナメント戦より2点先取の場合は、3ペア目の試合は行わない。
- (4) 2日目はトーナメント方式とし、3位決定戦を行う。また、ゲームは7ゲームマッチとする。
2点先取の場合は、3ペア目の試合は行わない。
- (5) 荒天の場合は順延とする。当日朝5時に決定し、順延の場合のみ各都市の専門委員長より連絡する。
なお、予備日も雨天の場合は、協議し決定する。
- (6) 2日目の出場校は、男女ともに各ブロック4校とする。

8 組み合わせ及び進行表（後日配布）

長野県中学校新人体育大会 南信地区大会

ソフトテニス競技における新型コロナウイルス感染拡大予防対策について

1 大会当日の対応

(1) 会場入場について

- ・顧問は選手および指導者の健康チェックカードの回収時に必ず健康観察を実施し、大会本部へ提出すること。また、観戦する保護者も健康チェックカードにより体温および健康状態を確認し、顧問または大会本部へ提出すること。

(2) 公式練習について

- ・準備運動は密を避けて行うこと。
- ・公式練習は指定されたコートに、登録選手のみが練習すること。

(3) 開会式について

- ・原則開会式は実施せず、競技場の注意等のみを開始式を行う。
- ・マスクを着用し、一定の間隔を保ち整列すること。

(4) 参加者の感染防止策について

- ・大会中は、競技等実施時および食事中を除いて、基本的にマスクを着用し、咳エチケットを徹底すること。ただし、活動中の気候の状況等により、熱中症などの健康被害が発生する可能性が高いと判断した場合は、周囲の人と適切な距離を確保した上でマスクを外すこと。
- ・会場内では他人との距離（できるだけ2メートル。最低1メートル）をできるだけ確保すること。
- ・大きな声での会話や、声を出しての応援等はしないこと。
- ・応援者は、観客が密にならないように、できるだけ一定の距離（最低1メートル）を保って観戦すること。
- ・飲食時は、周囲の人とできるだけ距離を確保して対面を避け、会話は控えること。
- ・用具、用品（ラケット、タオル、ウエアなど）の共用をしないこと。また、マイボトルを用意し、チーム内でのコップの共有、使い回しを行わないこと。
- ・トイレは、密集・密接を避け使用すること。
- ・ゴミは各自持ち帰ること。

(5) 試合中の感染防止対策について

- ・コート入退場時に、選手、監督およびコーチは手指消毒を行うこと。
- ・試合中には、十分な距離を確保しながらマスクを外してプレーを行うが、試合の前後ではマスクを着用すること。
- ・試合前の練習および試合において、選手が密集・密接する円陣や声出しを行わないこと。
- ・試合開始前の挨拶・トスおよび試合後の挨拶はネットから1メートル以上離れて行うこと。また、試合後の選手間での握手は行わないこと。
- ・ペアとのハイタッチや握手は行わず、至近距離での声かけも行わないこと。
- ・観戦をしている者は、応援はしないこと（拍手は認める）。
- ・団体戦においてコートに入場できるのは、選手、監督・コーチとし、待機選手、監督・コーチは一定の距離を保つこと。
- ・監督・コーチの試合中のチェンジサイズ時のコーチングは、選手とできるだけ一定の距離を保つこと。

(6) 閉会式について

- ・原則閉会式は実施せず、成績発表、表彰のみ実施する。
- ・マスクを着用し、整列すること。

(7) その他

- ・引率者等は、集合時、ウォーミングアップ終了後、試合前後、昼食後、解散時等、こまめに選手の体調不良の有無を確認するなど、集合時から解散時まで選手の健康観察を徹底すること。
- ・引率者等は、大会中に選手の体調不良を確認した場合、保護者等と連携し、当該選手の体調を確認するとともに、安全に帰宅させるなどの対策をとること。
- ・各学校でアルコール等の手指消毒ができるように準備すること。
- ・各学校の荷物置き場が密にならないようにすること。

2 大会終了後の対応

- (1) 大会終了後に参加者の健康状態を把握すること。
- (2) 大会終了後1週間以内に新型コロナウイルス感染症を発症した場合は、速やかに関係機関への報告を行うこと。その際、県中体連事務局にも連絡すること。

3 ソフトテニス専門部の対応

- (1) 大会本部、受付場所、コート出入口等には、手指消毒液等を配備する。
- (2) トイレや手洗い場には、石鹼を用意し、「手洗いは30秒以上」等の表示を掲示する。
- (3) マスクの予備を準備する。
- (4) 入退時の出入り口を可能な限り分離し、人の流れの一方通行化等、人と人との交錯する機会を極力減少させる等配慮する。
- (5) あらかじめ参加チームごとの待機場所を指定する。